

役に立つの？ 嵐山町男女共同参画？



平成13年12月議会で、男女共同参画推進特別委員会を設置して、男女平等参画基本条例(案)を制定しました。平成15年6月、町長に、必要なところを修正し、予算を組み、議案とすることを要望して、特別委員会は解散しました。

その後、役場職員男性11人・女性5人、リーダー・副リーダー共男性で、議案案とは異なる条例をつくりました。

行政条例案と議会条例案の違い

議会がつくった男女平等参画基本条例案は、

◆町の法律として必要なこと・すべきこと・してほしいことをはっきりいれました。

♥女性への暴力の被害者を支援することをいれました。セクハラ・ドメスティックバイオレンス・児童虐待・性暴力の被害者への支援、そして暴力を許さないことが大切です。

◆審議会や各種委員会は、男女同数にすることにしました。

らんさん^{ひよりより}男女がいきいき暮らせるまちづくり条例は、

◆やさしい言葉ですが、町の行くことがあいまいです。

◆審議会や各種委員会は男女同数にしなくてもよいのです。

♥女性への暴力の被害者の支援はありません……町民や事業者と協力して暴力をなくすように努めます……なのです。

◆計画をつくって町が行うべきことをいれるというのです。……計画は計画で、条例(町の法律)ではありません。

情報公開の時代なのに、委員会傍聴は拒否。

◆町長の諮問機関である嵐山町男女共同参画推進委員会(寺山サキ子委員長)が条例を検討しました。

私は議案案無視であるため、町長に意見書を提出しました。知っている委員に問題点をお知らせしました。

プライベートな問題の審議ではなく、町の条例の審議ですが、委員会傍聴は拒否されました。

◆3月議会に「らんさん^{ひよりより}男女がいきいき暮らせるまちづくり条例」が提案され、可決。

◆私は、議会特別委員会案の「男女平等参画基本条例」を手直して議員提案しましたが、否決。

議会が政策立案するように努力しても、実ることがむずかしい嵐山町です。

比企広域市町村圏組合で、女性弁護士による法律相談を働きかけていますが、実現しません。

●議案AとBは平成13年12月議会で決定	A	B	C	D
●議案CとDは、平成16年3月に決定。議案Cの時、私は、欠席。	男女共同参画推進特別委員会設置	男女共同参画推進特別委員会委員	らんさん男女がいきいき暮らせるまちづくり条例	男女平等参画基本条例
小林朝光			○	×
吉葉道雄			○	×
小原明	○		○	×
鈴木勝江	×	●	○	×
村田広宣	×		○	×
柳勝次	×		○	×
河井勝久	○		○	×
岡野靖恵子	○	●	×	○
藤野幹男	×		○	×
清水正之	○		○	○
川口浩史	○	●	○	○
松本美子	×	●	○	×
根岸義幸	×	●	○	×
秋葉臣穂	○		○	×
渋谷登美子	○	●		○
三村泰明	○	●	○	×
根岸豊	議長	議長	○	×
安藤欣男	×		議長	議長



県議選を終えて

林茂県議の公職選挙法違反が裁判で確定しての選挙でした。

私は「比企の未来をつくる会」という小さな政治団体に参加して、

井口りょういちを推しました。

応援してくださった方、ありがとうございました。

残念な結果ですが、比企地域の公正な選挙への歩みです。2大政党の流れの中、政党の利益に地域をまかせることを拒み、地域政治をつくる活動をスタートさせましょう。

山や川を守ること、いのちを大切にすること、人が幸せな生活を送ること、次世代にこの地域をひきついでもらうために地域経済をつくることに、力をいれます。

私は「あきらめない」で「ねばり強く」前を見て歩きます。住民が比企地域をつくるために、発言し、行動します。

2003年の私の収入と支出

収入	
嵐山町議員報酬	4100920円
比企広域組合議員報酬	374516円
計	4475436円
保険料など	
議員共済	466100円
国民健康保険	236250円
国民年金・基金	431280円
計	1133630円
所得税	131600円
住民税	74000円
議員活動費(領収書のあるもの)	
あれこれ通信	110208円
議員活動費(資料・視察費)	73479円
(政務調査費補助金12万円は、町民活動の補助金が減額されているので、申請していません。)	
選挙費用	328378円
(うち寄付314000円)	

嵐山町が絵本のプレゼント!!

●図書館事業として、0才児検診のとき、赤ちゃんと保護者にメッセージを伝えながら絵本をプレゼントする事業が予算化されました。20万円ほどです。

◎こどものための予算が少ないという批判があるなか、あかちゃんのための新規事業です。

●行政に一番してほしいことは、子育てのサポート、安心して遊べる空間、保育園や幼稚園に入りやすくすることです。

それはお金がかかってできそうにないから、絵本のプレゼント事業??

……………私も子どもと一緒に絵本を読むやさしい時間は好きです。……………

◎絵本を通じた親子のふれあいを伝えるために、20万円です。一人一人のあかちゃんに絵本をプレゼントするのもいいけれど、お母さんたち・お父さんたちと子どもの交流の場をつくること、図書館のあかちゃん絵本を毎年増やすこと、あかちゃんや小さい子とお父さん・お母さんが図書館でゆっくりとすごせるようにすること、小さい子向けの企画をふやすこと、公園の遊具が安全であること、夏場に水遊び場をつくって管理することに、予算を使うほうがいいかな?

